

⚠ 注意

禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●調光器(ライトコントロール)での使用はできません。 チラつきや点滅など点灯不良や調光器、照明器具の故障の原因となります。 ●本体の一部が破損した状態で使用しない。 落下、ケガのおそれがあります。 ●温度が高くなるものを器具の下に置かない。 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。火災、本体の変形、落下のおそれがあります。 ●点灯しているライトを直視しない。 眼に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ●この器具は屋内(0°C~40°C)専用のため屋外では使用しない。 屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。
	<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気の高い場所や屋外で使用しない。 火災、感電の原因となります。 ●本体を水洗いしない。 感電、故障の原因となります。
接触禁止	<p>必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触れない。 やけどのおそれがあります。 ●万一、カバーなどが破損した場合、破損部分に直接手や肌などを触れない。 ケガの原因になることがあります。 ●衝撃を与えない。 破損して、ケガの原因となります。

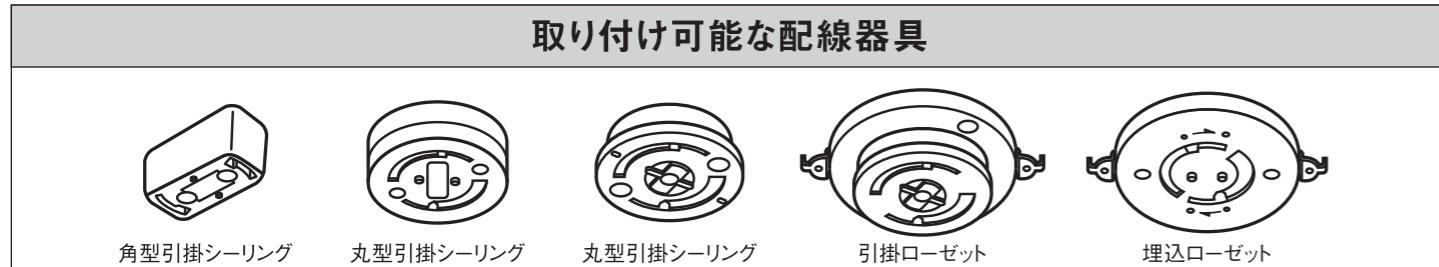
器具を取り付ける前に

天井に下図のような器具が付いている場合取り付けが可能です。

これ以外の特殊な引掛けシーリングには取り付けができません。販売店(工事店)にご相談ください。

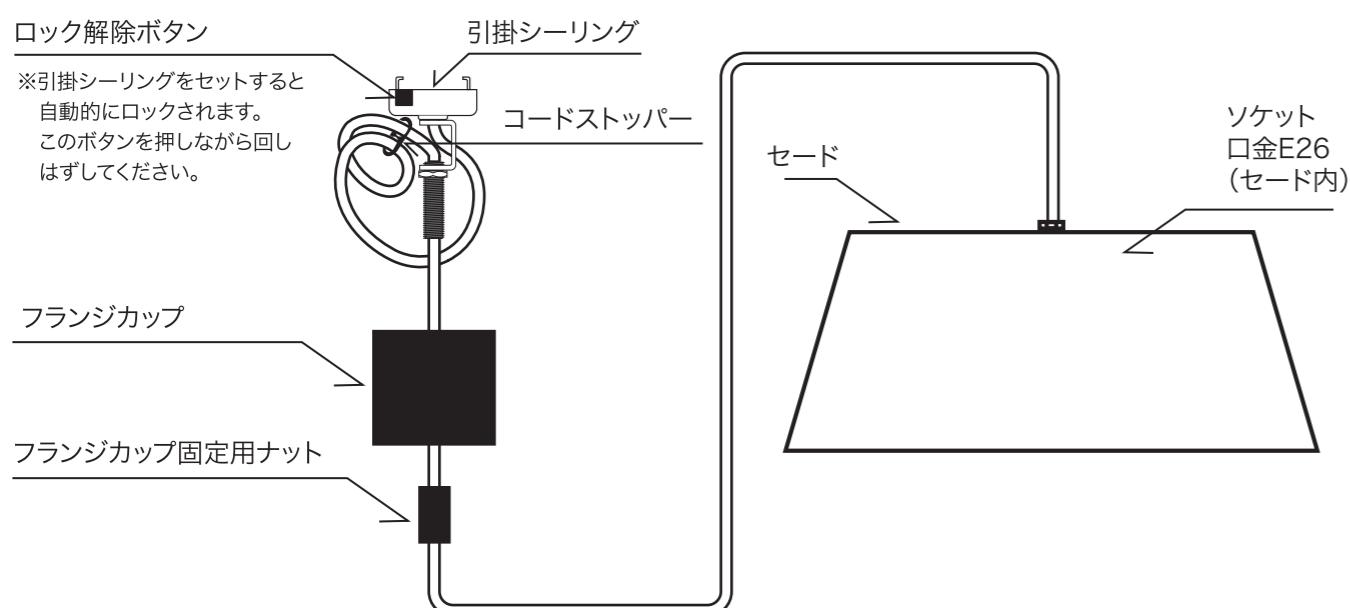
※配線器具にガタつきや破損が無いことを確認してください。

※埋込ローゼットタイプに取り付ける場合は、取り外し時に指先で安全ロック解除ボタンを押しづらいことがありますのでご了承ください。



各部の名称

図は一部簡略化した部品図です。



器具の取り付け方

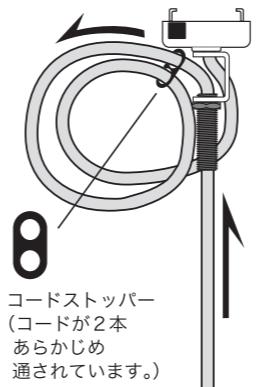
安全のため、壁スイッチなどの主電源を切ってから行なってください。

⚠ 注意

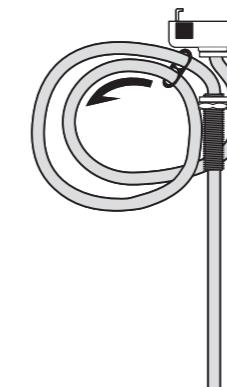
- 高所での作業となり大変危険ですので、安定した足場を固定してから行なってください。
- 引掛けシーリングの金属部で手を傷つけないよう注意ください。
- 安全に取り付けを行なうために、補助の方と一緒に取り付けすることをおすすめします。

① 照明器具の高さを設定する

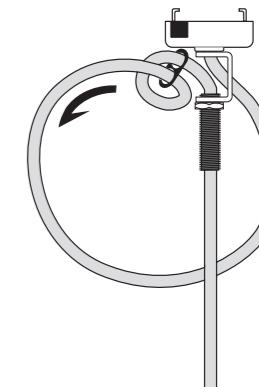
天井までのコードの長さで調節します。



照明器具がちょうどいい高さになるまでコードを引き上げてください。

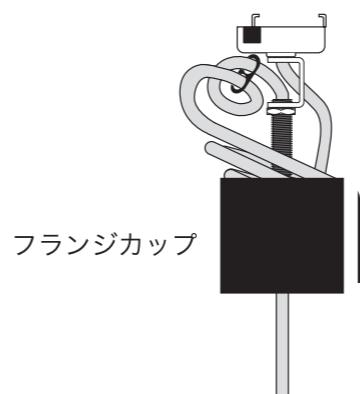


コードストップバーのもう一方の穴を通るコードを引き出してください。

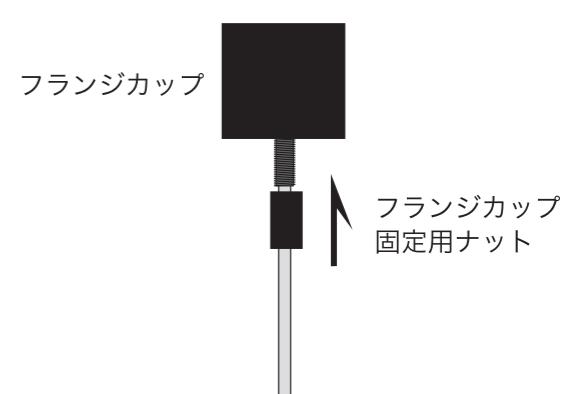


ストップバーでコードが動かなくなるまでコードを引き出してください。

② 天井の配線器具に取付ける



余ったコードをフランジカップに収納してください。



引掛けシーリングで接続しフランジカップを上げ、フランジカップ固定用ナットで締めて固定し、電球をセットして完了です。

取りはずし方

